

平成23年度 シラバス	学年・期間・区分	4年次・通年・A群	
	対象学科・専攻	機械・電気電子・電子制御・情報・土木工学科	
ドイツ語 I (Deutsch I)	担当教員	保坂直之 (Hosaka, Naoyuki)	
	教員室	図書館 2階 (tel 42-9064)	
	E-Mail	hosaka@kagoshima-ct.ac.jp	
教育形態 / 単位の種別 / 単位数	義 / 学修単位 [講義 I] ・ 2単位		
週あたりの学習時間と回数	[授業 (100分) + 自学自習 (80分)] × 30回		
<p>[本科目の目標] 視聴覚教材を用いて、ドイツさらにはヨーロッパの文化やものの見方に触れさせ、さまざまな異文化を受け入れる多角的な視野を身につけるとともに、簡単な日常的コミュニケーションが可能な程度の基礎的語学力を養うことを目標とする。(初級ドイツ語前半)</p>			
<p>[本科目の位置付け] 本科目の学習は、初級ドイツ語全体を習得するための基礎的知識となる。また、さまざまな語学を実践的に学習するための方法的感覚も養う。</p>			
<p>[学習上の留意点] 視聴覚教材を中心に据え、生きたドイツ語を聞き、話す、コミュニケーション主体の発信(対話)型授業を行い、あわせて音楽、映画、新聞、雑誌、テレビニュース等を随時授業に導入する。後期にはドイツ語でのみ説明する時間を増やして行く。授業内容をよく理解するために、テキストの音読や課題学習などを含む復習、小テストへの準備などが必要である。</p>			
[授業の内容]			
授 業 項 目	時限数	授業項目に対する達成目標	予習の内容
1. A. 自己紹介・友人の紹介 1. B. Guten Tag, F-1 1. C. 文法：動詞の現在人称変化 1 1. D. 講読練習 (教場試験)	14 1	動詞の人称を自由に変えて、自己紹介・友人の紹介ができる。 *挨拶、丁寧な命令文、疑問文が使える。 *口頭練習した内容での講読練習ができる。 (授業項目 1 について達成度を確認する)	・挨拶表現などについて配布されるプリントの内容および指定された文法書の頁を予習すること。 ・対訳シナリオ1~5頁を予習すること。
2. A. Guten Tag, F-2 2. B. 文法：冠詞と名詞 2. C. 講読練習 (前期末試験) (答案返却・解説)	14 1	*疑問詞で場所をきくことができる、machen を使った表現が使える。 *定冠詞・不定冠詞と名詞の格変化、定型 2 位原則が理解できる。 *口頭練習した内容での講読練習ができる。 (授業項目 1、2 について達成度を確認する) (各試験において間違った部分を理解できる)	・指定された文法書の頁を予習すること。 ・対訳シナリオ6~10頁を予習すること。
3. A. Guten Tag, F-3 3. B. 文法：現在人称変化 2・名詞の複数形 3. C. 講読練習 (後期中間試験)	15 1	*部屋探しの表現、前置詞 zu での目的表現が使える。 *現在人称変化で語幹を変化させる動詞、名詞の複数変化語尾が理解できる。 *口頭練習した内容での講読練習ができる。 (授業項目 3 について達成度を確認する)	・指定された文法書の頁を予習すること。 ・対訳シナリオ11~15頁を予習すること。
4. A. Guten Tag, F-4 4. B. 文法：定冠詞類 4. C. 講読練習 (学年末試験) (試験答案の返却・解説)	14 1	*haben を使った表現、es gibt... が使える。 *dieser 型、mein 型の語形変化を理解し、ja と doch を使い分けできる。 *口頭練習した内容での講読練習ができる。 (授業項目 4 について達成度を確認する) (各試験において間違った部分を理解できる)	・指定された文法書の頁を予習すること。 ・対訳シナリオ16~23頁を予習すること。

